

備前市事務事業評価シート

(平成21年度事業)

事業の概要			事業開始年度		平成17年度		根拠法令・例規等	学校保健安全法外	
総合計画	大項目	基本目標	06	健全で自立したまちづくり		問	担当課(室)	学校教育課	
	中項目	基本施策	01	簡素で効率的な行政運営					
	小項目	施策	18	その他事務管理(教育委員会)					
事務事業名			03	教育委員会事務局事務(学校教育課)		合	職・氏名	学事係長・磯本宏幸	
						先	電話	64-1840	
							このシート作成に要した時間		1.5 時間

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	市内幼稚園、小・中学校、高等学校の幼児・児童・生徒及び教職員 学校教育課職員
目的(何のために)	幼児児童生徒及び教職員の健康管理 教育委員会事務局の運営
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	幼児児童生徒及び教職員の健康診断を行い、健康管理のための資料を保護者及び教職員本人に提供することで健康管理を図る。 事務局業務の円滑な運営を図る。

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性の評価を行って下さい

事業の実績			
目的を達成するために実施した事業	細事業名	事業の説明	優先度
	教育委員会事務局運営事務	就学時健康診断の実施、児童生徒健康診断及び教職員健康診断の委託 事務局職員の出張旅費支出事務、事務局消耗品購入事務、公用車管理事務	◎

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい

事業費等		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
決算額	直接事業費	千円	4,955	5,112	5,033	
	必要人員人件費	千円	0.11人	932	0.08人	693
	事業費計	千円	5,887	5,805	5,284	
	国県支金	千円				
	受益者負担	千円				
繰入金	千円					
その他()	千円					
一般財源	千円	5,887	5,805	5,284		
受益者負担比率	%					
結果指標名		単位	平成19年度実績	平成20年度実績	平成21年度実績	
結果指標	児童生徒健康診断委託件数	説明	児童生徒の健康診断の延べ委託件数			
	結果指標量	件	6,211	6,036	5,752	
	対前年比	%	-	97.2%	95.3%	
	活動コスト	円	2,747,875	2,489,999	2,399,215	
単位当たりコスト	円	442	413	417		

事業の成果					
成果指標名	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標値
運営的な性格であるため、成果指標を示すことが困難である。	目標値(A)				
	実績値(B)				到達目標値
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
成果指標設定の考え方・式や説明					
法令で実施が義務づけられている健康診断の実施及び事務局職員の旅費及び事務局消耗品費の支出のみの内部的な事業であり、成果指標の設定にはなじまない。					

事務事業の評価		妥当性評価 <A~E>
妥当性の評価	市の関与の妥当性	A
	必要性	
効率性の評価	コスト	B
	市民ニーズ	
有効性の評価	目的達成度	B
	市民参画度	

留意事項
事業の目的やその効性の値目評価を行っているため、結果指標に留意して下さい

進行年度(H22年度)の改革改善内容						
状況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
		○				
説明	法令に基づく事業であり、今後も同様に継続していく必要がある。					

総合評価		評価区分 <A~E>	妥当性
法令に基づく事業であり、事業の実施については検討の余地がない。入札の実施により、コスト削減を図ろうとしているが、実施時期等の点で不調に終わることもある。複数年契約の実施により、更なるコストダウンを図る必要がある。		B	

平成23年度の方向性及び取組目標						
方向性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
		○				
取組目標	入札の実施により、コストダウンをめざす。 複数年契約の可否を検討する。					